

令和3年度行政評価 事務事業評価シート(令和2年度実績)

事務事業コード	010401020	予算コード	01083040	従事人員(人)	投入コスト(千円)	評価	評価点	一次評価	B
事務事業名	国際交流推進事業(自治振興課)			正規職員数 3	国庫支出金 0	有効性	B	関西空港の地元市として、友好都市交流および、市民への国際化の推進は、継続する必要ありと考える。	
担当課	自治振興課			嘱託職員数 4.9	府支出金 0	効率性			該当なし
根拠法令等	市単独事業			臨時職員数 0	市債 0	妥当性	B		
				歳出(千円)	その他 12,772	受益者負担	該当なし		
				人件費総額 41,163	一般財源 41,161				
					減価償却費 0				
事務事業類型	運営事業			フルコスト(千円)	53,933	緊急性	C		事務事業実施内容
実施手法	一部委託			市民1人当たりコスト(円)	536				民間国際交流団体に委託し、日本語教室をはじめ、国際交流イベント等を実施した。
対象	活動指標			R2実績		公的関与	B		友好都市交流においては、海外9都市との各種交流事業を実施。東京オリンピック・パラリンピック大会ホストタウン事業においては、ウガンダ共和国、モンゴル国と事業を調整した。しかしながら、多くの事業で、新型コロナウイルスの影響を大きく受けている。
その他	対象数	計測出来ない		外国語文書翻訳・通訳	1.0	実施主体・委託化	B		
諸外国の友好都市及び不特定の市民				表敬訪問	1.0	他の事務事業との関連	A		
事業の内容	国際交流イベント開催				5.0	透明性	B		
海外友好提携都市(中国上海市徐匯区、上海市宝山区、四川省成都市新都区、山東省聊城市東阿県、山東省威海市、モンゴル国トウブ県、ウガンダ共和国グル市、ブラジル連邦共和国サンパウロ州マリリア市、ベトナム社会主義共和国ビンディン省)との友好交流を行う。さらには、国際都市宣言により、他の海外都市とも交流を展開し、友好都市提携をめざす。 2020年東京オリンピック・パラリンピック大会ホストタウン事業においては、ウガンダ共和国、モンゴル国を対象として、事前合宿や交流事業の実施に向け、調整を図る。 また、市民を対象とした各種の国際交流事業の企画・実施、並びに地域在住外国人への日本語学習支援等を特定非営利活動法人泉佐野地球交流協会に委託し、本市の国際化・国際交流の推進を図る。	各国語講座等開催				22.0	財政健全化計画	該当なし		
	日本語教室授業開催				434.0	財政健全化の取組	該当なし		
	成果指標			R2実績			改革改善プラン達成度	該当なし	
	外国語文書翻訳・通訳				1.0				
	表敬訪問				1.0				
	国際交流イベント参加者数				224.0				
	各国語講座等参加者数				167.0				
	日本語教室授業開催				434.0				
	コスト指標			R2実績					
	外国語文書翻訳、通訳1件当り経費				10.0				
表敬訪問1件当り経費				4,820.6					
交流イベント1回経費				167.6					
各国語講座等1回経費				10.8					
日本語教室1授業経費				4,408.0					
事業の目的	多文化共生社会の実現と、市民の国際化意識の向上								